

令和2年度 地方創生推進交付金事業 【事業効果検証報告】

那賀町では、急激な人口減少や少子高齢化がもたらす負の影響を考察し、将来にわたって活力ある地域経済・社会をつくるため、平成27年10月「那賀町まち・ひと・しごと創生総合戦略(第1期総合戦略)」を策定し、令和2年4月より第2期総合戦略(R2~R6)をスタートさせ多くの施策を推進しています。

令和2年度に実施した「地方創生推進交付金事業」につきまして、「那賀町まち・ひと・しごと創生推進会議」において事業効果の検証を行いましたので公表します。

【地方創生推進交付金】…地域創生を支援するため国から交付される交付金です。2014年から開始されたこの制度は、全国の各自治体が行う自主的かつ主体的、そして、先進的な事業を複数年にわたって安定的かつ継続的に支援するため創設されました。この交付金は自治体が策定した、地元活性化の事業に関する目標数値(KPI)を自治体自らが設定し、それを国が精査して具体的な交付金額が決定される仕組みです。

■地方創生推進交付金に係る事業実施結果報告 (交付金対象事業の重要業績評価指標<KPI>の実績値等)

【検証1】	実績額		外部有識者からの評価	
	単位:円	内 交付金	総合戦略KPI達成への効果	外部有識者からの意見
とくしま回帰促進！県民総活躍推進戦略 委託:(株)NTTドコモ 四国支店 ●「関係人口」創出に向けた基盤構築とプロモーション展開 本町の伝統文化や豊かな農林水産資源などの魅力発信により「関係人口」の受入れ体制構築に実証的に取り組む。	4,796,000	2,398,000	総合戦略KPI達成への効果 eラーニング講座配信等委託 1 2 3 ④ 5	・事業が完結になるが、若者を取り込み、住んでみたいと思わせるように引き続きPRする施策が必要である。 ・アンケートなどのデータを共有・分析し、他の事業に活かしてもらいたい。

K P I	本事業における重要業績評価指標	本事業開始時(H27)	最終目標(R3.3)	本事業実績値(~R3.3)
	①5年間の総移住者数	612人	4,960人増	6,353人増
	②サテライトオフィス進出地域の拡大	6市町村	6市町村増	22市町村
	③「協働実践活動」への県外参加者数	0人	70人増	※9月以降確定
	④<那賀町独自目標> 移住体験希望者数	※R1年度事業開始	5世帯 15人	43世帯 73人

▲①~③については県全体指標

【検証2】	実績額		外部有識者からの評価	
	単位:円	内 交付金	総合戦略KPI達成への効果	外部有識者からの意見
もうかる農林水産業の実現に向けた「とくしまブランド」戦略 ●ブランド推進機構と連携したマーケットイン型の商品開発や産地育成と産学金官連携による新技術や新品種、新商品の開発支援と販路開拓支援 ●技術者や次代の農林水産業の担い手の確保 ●県と連携した県産品の国内販路開拓や輸出拡大に向けた海外商品への出展支援	1,000,000	500,000	総合戦略KPI達成への効果 木頭ゆず クラスター協議会:補助 1 2 ③ 4 5	・アフターコロナの方向性をまとめ、元に戻らない場合の想定が必要ではないか。 ・地元那賀高校と連携しているのはいいことであり、後継者対策として今後も継続して欲しい。

K P I	本事業における重要業績評価指標	本事業開始時(H28)	最終目標(R3.3)	本事業実績値(~R3.3)
	①とくしまブランド推進機構が関与した5年間の総販売額	1億円	30億円	※9月以降公表
	②農林水産物等輸出入金額の5年間の総増加額	3.9億	38.2億	※9月以降公表
	③TurnTableの5年間の総増加額	0億	5.52億	※9月以降公表
	④<那賀町独自目標> 新規農業者数	※第1期戦略 8人	5年間で 5人増	10人増
	⑤<那賀町独自目標> 認定農業者数	※第1期戦略 10人	5年間で新規 5人増	20人増

▲①~③については県全体指標

【検証3】	実績額		外部有識者からの評価	
	単位:円	内 交付金	総合戦略KPI達成への効果	外部有識者からの意見
とくしま「スポーツ・レガシー」創造戦略 ●本県の豊かなアウトドアフィールドを活かした観光戦略の策定と推進組織(DMO)の立ち上げ支援 ●インパウンドの受入に向けた観光関連事業者等の啓発・育成 ●本県の豊かなアウトドアフィールドを活かしたスポーツイベントの開催やスポーツ合宿等の受入	2,595,000	1,297,500	一社四国の右下観光局:補助 1 2 ③ 4 5	・広域DMOの場合、どんどん積極的にDMOに働きかけていかなければ、那賀町存在感が薄れてしまう可能性がある。 ・常設の分かりやすい観光施設が少ないので、目玉になる観光施設を作り、観光客の呼び込みを目指しては。

K P I	本事業における重要業績評価指標	本事業開始時(H28)	最終目標(R3.3)	本事業実績値(~R3.3)
	①5年間の外国人延べ宿泊者の増加人数	6.9万人	20.7万人増	9.6万人増
	②農水省GAPガイドライン準拠以上の認定件数	17件	43件増	※R1まで33件増,9月以降確定
	③着地型・体験旅行商品による入り込み客数の拡大	1,575人	7,425人増	282人増
	④国際的及び全国的スポーツ大会や合宿・交流会の県内開催	-	30件	43件
	⑤<那賀町独自目標> 観光入り込み客数(年間)	19万人	35万人(単年)	20万人(単年)

▲①~④については県全体指標

【検証4】	実績額		外部有識者からの評価	
	単位:円	内 交付金	総合戦略KPI達成への効果	外部有識者からの意見
健康経営・リカレントを核とした「人生100年時代」への挑戦プロジェクト 事業主体:那賀町社会福祉協議会 ●高齢者、障害者など多様な人材が活躍できる基盤の構築 ●モデル地区におけるフレイルトレーナー養成講座・フレイルチェック実施運営	3,110,000	1,555,000	フレイル予防推進事業 1 2 3 4 ⑤	・那賀町のフレイル予防の取組については、100歳体操を含め大きな成果がでている。 ・今後ますますフレイルサポーターの増員を図り、「健康長寿のまち・那賀町」を目指して欲しい。

▲①~④については県全体指標

K P I	本事業における重要業績評価指標	本事業開始時(H30)	最終目標(R6.3)	本事業実績値(~R3.3)
	①民間企業の障がい者雇用率	2.17%	0.13%増	0.05%増
	②障がい者就労支援施設利用者の平均工賃全国順位(施設利用者の工賃月額)	22,200円	300円増	※R1全国1位22,147円/月
	③健康ポイント事業参加者(ダウンロード)数	0人	3万人増	14,142人増
	④高等教育機関と連携して実施するリカレントプログラム件数	0件	7件増	5件
	⑤<那賀町独自目標> フレイルトレーナー・サポーター養成数	0人	150人増	34人増

▲①~④については県全体指標

【検証5】	実績額		外部有識者からの評価	
	単位:円	内 交付金	総合戦略KPI達成への効果	外部有識者からの意見
地域商社立ち上げによる一次産業(林業・農業)の販路拡大・人材育成事業 ●那賀町農林業活性化協議会設立 産業の枠を超えた新商社を設立し、町全体の活性化を図るため、林業・農業関連団体や大学等研究機関と連携し、経営計画などを協議する。(株)エックス都市研究所 ●実態調査・マーケティング調査 林業・農業関連事業者、周辺地域へのマーケティング調査を行い、ニーズ・実態等の把握し、経営計画に反映させる。(株)タチバナコンサルタント	22,088,000	11,044,000	地域商社事業 ・那賀町農林業活性化推進協議会設立 ・マーケティング調査 1 2 ③ 4 5	・参加団体、企業との連絡調整が重要であり、調整能力が問われるのではないかと。 ・商社自体がまだ立ち上がっていないため、事業者がどれだけ実行してくれるのかが今後の問題になってくる。

K P I	本事業における重要業績評価指標	本事業開始時(R2)	最終目標(R7.3)	本事業実績値(~R3.3)
	①地域商社の売上高	0円	51,000千円	0円
	②素材生産量	9,200㎡	20,000㎡	9,500㎡
	③雇用創出数	0人	8人増	0人増